

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
05346藤里町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	令和5年度より地域学校協働活動推進員を配置し、教員の負担軽減を図ったところではあるが、地域住民が今以上に参画することで、新たな取り組みや地域と学校の連携がうまれる。	令和5年度より地域学校活動推進員を委嘱し、校外活動等における教員の業務負担軽減を図る。	地域学校協働活動推進員による地域人材の掘り起しを行う。	地域ボランティアを確保し、リスト化を行うことで欲しい人材が目でわかり、教員の負担が軽減する。	前年度以上の人数のボランティアの確保	20	人	50	72	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた。 地域学校協働活動推進員を配置し2年目となり、教員からの要望を受け様々な活動をコーディネートしたことで、学校との関わり方や要望を整理することができた。また、学校の授業や活動に対し、どのような人材、活動場所があるかなどリスト化できたことで、活動の幅が広がった。